



2022年5月10日

各 位

会 社 名 ホーチキ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 山形 明夫
(コード：6745 東証プライム市場)
問合せ先 取締役上席執行役員管理本部長 天野 潔
(TEL. 03-3444-4111)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月10日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2022年6月28日開催予定の第126回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	49円00銭	29円00銭	29円00銭
配当金総額	1,239百万円	—	730百万円
効力発生日	2022年6月29日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社グループは、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現するための資本政策として、「資本効率の向上」、「財務の健全性維持」、「株主還元の充実」の3点を掲げ、これらのバランスを最適化することを基本方針としております。株主還元においては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、安定した株主配当の維持を原則とした上で財務状況や利益水準を総合的に勘案することとしております。

これまで、事業により創出するキャッシュを戦略的な成長投資と財務リスクへの備えに充当し、持続的な成長と安定した経営の両立を可能とする健全な財務基盤の確立に取り組んでまいりましたが、自己資本比率50%を超える水準を安定的に維持するなど、財務体質の健全性を向上させることができましたので、更なる利益還元の充実を図ることといたしました。

これに伴い、2022年3月期の期末配当金につきましては、前回予想の1株当たり29円から、20円増配の1株当たり49円とさせていただきます。

今後におきましても、業績や将来の事業展開などを総合的に勘案し、企業体質の強化を図りつつ、永続的かつ安定的な配当の維持に努めてまいります。

(参考) 年間配当額の内訳

	1株当たり年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期	—	49円00銭	49円00銭
前期実績(2021年3月期)	—	29円00銭	29円00銭
次期予想(2023年3月期)	—	49円00銭	49円00銭

以上